

日本油化学会第 53 回年会

お知らせ ならびに 講演募集

日本油化学会第 52 回年会を、下記の日程で開催します。本年は、第 1 回アジアオレオサイエンス会議(ACOS) (9 月 8 日～10 日)と合同開催となっております。また、受賞講演、特別講演、教育講演、シンポジウムなども企画しています。本年会が、将来のオレオサイエンスの発展に資する有意義な年会となりますよう、今年も皆様のご参加をお待ちしております。

主催: 公益社団法人 日本油化学会

会期: 平成 26 年 9 月 9 日 (火) ～11 日 (木)

会場: ホテルロイトン札幌 (〒060-0001 北海道札幌市中央区北 1 条西 11-1)

懇親会: 9 月 10 日 (水) ホテルロイトン札幌

● 一般講演主題

- | | |
|--------------|------------------|
| 1) 界面化学 | 2) 油脂・脂質化学 |
| 3) 食品化学 | 4) 生化学・バイオテクノロジー |
| 5) 分析化学 | 6) 有機化学・石油化学 |
| 7) 環境科学・資源化学 | 8) その他 |

発表 (口頭のみ): 講演時間は発表 10 分・質疑応答 5 分となります。

ヤングフェロー賞: 一般講演 (口頭発表) を行われた若手研究者の中から、優れた発表を実行委員会で選考し、表彰いたします。副賞を贈呈いたしますので、若手研究者の方は奮ってご応募下さい。

応募資格: 平成 26 年 4 月 1 日時点で 35 歳以下であること。また、応募には本学会普通会員 1 名の推薦者が必要です。

学生奨励賞: 一般講演 (口頭発表) を行われた学生の中から、優れた発表を実行委員会で選考し、表彰いたします。副賞を贈呈いたしますので、学生の方は奮ってご応募下さい。

応募資格: 研究発表時点で学生であること。また、応募には本学会普通会員 1 名の推薦者が必要です。

● 受賞講演:

学会賞

進歩賞

● 特別講演:

「時間栄養学の視点による脂質代謝」 (早稲田大学教授 柴田 重信 氏)

「油脂の物理状態を制御する O/W 型エマルションの凍結・解凍耐性と揚げ加工での吸油量低減を事例として」

(岩手大学教授 三浦 靖 氏)

「脂質酸化物バイオマーカーによる疾病の早期診断 (仮題)」

(産業技術総合研究所 健康工学研究部門 部門長 吉田 康一 氏)

● 教育講演

「魚油ばかりじゃない水産油脂 ―水産複合脂質のポテンシャル―」

(北海道大学教授 高橋 是太郎 氏)

● 部会シンポジウム

オレオマテリアル部会ランチョンシンポジウム

洗浄・洗剤部会ランチョンシンポジウム

油脂産業技術部会とオレオライフサイエンス部会合同ランチョンシンポジウム

界面科学部会シンポジウム

オレオナノサイエンス部会シンポジウム

● 実行委員会企画シンポジウム

「油脂の酸化：研究の最前線」

(オーガナイザー：安達 修二 氏 (京都大学)・宮下 和夫 氏 (北海道大学))

「若手が語る：油脂の機能性研究の将来」

(オーガナイザー：前多 隼人 氏 (弘前大学))

● 講演申し込み方法

Web 講演申込案内 (日本油化学会ホームページからリンク) をご参照下さい。

Web フォームがご利用出来ない場合は、E-mail または郵送にて下記の内容を実行委員会事務局までお送り下さい。

E-mail の表題は「講演申込」として下さい。

- 1) 発表言語 (日本語または英語) の別
- 2) 希望の講演部門 (一般講演主題を参照して下さい)
- 3) 講演題目 (和文と英文両方)
- 4) 発表者氏名
(講演者に○)・ふりがな・ローマ字・所属・所属 (英文)・油化学会会員番号
- 5) 講演概要 (和文 150 字以内、英文 50 words 以内のいずれか)
- 6) キーワード (和文・英文それぞれ 10 個まで)
- 7) 申込者の氏名と連絡先 (郵便番号・所在地・勤務先名・Tel/Fax 番号・E-mail アドレス)
- 8) ヤングフェロー賞応募の有無 (応募する場合は推薦者名)
- 9) 学生奨励賞応募の有無 (応募する場合は推薦者名)
- 10) 関東支部若手奨励賞応募の有無 (関東支部に所属する研究発表者で、平成 26 年 9 月 11 日時点での年齢が 40 歳以下の方が受賞対象者となります)

● 講演申し込み先

Web 申込案内：油化学会ホームページからのリンクをご参照下さい。

メールまたは郵送の場合のあて先：細川 雅史

E-mail アドレス：nenkai2014@fish.hokudai.ac.jp

郵送先：北海道大学大学院水産科学研究院 生物資源化学分野

〒041-8611 函館市港町 3-1-1 TEL & FAX : 0138-40-5530

● 講演および要旨原稿締め切り：平成 26 年 7 月 15 日(火) 必着

● 要旨原稿提出

PDF 形式で保存し、E-mail の添付書類にてお送り下さい。(下記の作成要領および送付先を参照)

● 参加申し込み

参加申込を行わないと、講演申込はできません。参加申込は https://mice.jtbgmt.com/acos_jocs2014/?lang=jpn

必要事項をご入力の上、下記締切日までにオンライン (https://mice.jtbgmt.com/acos_jocs2014/?lang=jpn) にてお申し込みください。なお、オンライン事前登録締切は 2014 年 8 月 8 日(金) です。

お支払方法

参加登録については、クレジットカード (ビザカード、マスターカード、ダイナースクラブカード、アメリカンエキスプレス、ジェシービー)、または銀行振り込みでのお支払いをお願いいたします。

お申込およびお問合わせ先

JTB グローバルマーケティングアンドトラベル 「日本油化学会第 53 回年会」係 (CD360966-001)

問合せ受付時間：10:00~17:30 (除 土日および祝祭日)

〒140-8604 東京都品川区東品川 2-3-11 電話：(03)5796-5445 FAX：(03)5495-0685

Email: acos_jcos2014@gmt.jtb.jp

● 参加費・懇親会費

カテゴリー	事前登録 (8月8日(金) まで)	当日登録 (8月9日(土)以降)
日本油化学会員	10,000 円	11,000 円
日本油化学会員法人会員所属の会員外	12,000 円	15,000 円
協賛学協会の会員	12,000 円	15,000 円
学生	5,000 円	6,000 円
会員外	16,000 円	21,000 円
懇親会費 (ACOS と合同開催)	10,000 円 (学生のみ 3,000 円)	12,000 円 (学生のみ 5,000 円)

*** ACOS の参加費(ACOS への登録で年会にも参加できます。)**

カテゴリー	事前登録 (8月8日(金) まで)	当日登録 (8月9日(土)以降)
一般	20,000 円	25,000 円
同伴者	8,000 円	10,000 円
学生	5,000 円	8,000 円

● 年会講演原稿の作成要綱

- 1) 原稿は A4 判上質紙 1 枚に縦長横書きで作成して下さい。
- 2) ワードソフト等を用いて、黒字で鮮明に作成して下さい。
- 3) 上 30 mm、下 30 mm、左 25 mm、右 25 mm の余白をとって下さい。
- 4) 文字サイズは 10 ~ 12 ポイントを使用し、読みやすくお書き下さい。
- 5) 35 - 40 字/行、28 - 35 行/頁になるように作成して下さい。
- 6) 1 枚目の用紙左上に講演番号を記入するスペース (7 文字× 4 行) を空けて下さい。
- 7) 第 1 行に和文表題、1 行空けて第 2 行に (所属) 発表者氏名を記入して下さい。
- 8) 連名の場合は「・」(中点) で区切り、所属が複数ある場合は所属と氏名に対応する右肩付き数字を付記して下さい。また、講演者の氏名の前に○印を付けて下さい。
- 9) (所属) 発表者氏名から 1 行あけて、英文概要 (50 words 以内) を 11 pt Times あるいはこれに準ずる半角文字) で 5 行程度 (ラインスペース 15pt) で記入して下さい。
- 10) 本文は英文概要から 1 行おいて書き始め、1. 緒言、2. 実験、3. 結果と考察など項目毎に分けて記載して下さい。
- 11) 作成した原稿を PDF 形式に変換した後、下記のメールアドレスに添付書類として送付して下さい。E-mail の表題は「要旨」として下さい。お送り頂いた原稿をそのままオフセット印刷しますので、ご留意下さい。
- 12) PDF 形式で送ることができない方は、印刷した原稿を年会実行委員会事務局まで 3 部郵送して下さい。締切日まで必着。

● 講演申込書記入例-1

- 1) 日本語
- 2) 界面化学 (物性)
- 3) 和文 : 陽イオン性界面活性剤分子の水溶液…
- 4) 英文 : Molecular Structure of …
- 5) ○北大 太郎/ほくだい たろう/Hokudai Taro /北大院/Hokkaido University/会員番号 : xxxx/港 園子/みなと そのこ /Minato Sonoko/函館オレオ株/Hakodate Oleo Corp./会員番号 : yyyy
- 6) 陽イオン性界面活性剤分子の水溶液中における濃度変化に (150 字以内)
- 7) 陽イオン界面活性剤・臨界ミセル濃度・電気伝導度・ Cationic Surfactant・CMC・Electric conductivity
- 8) 北大 太郎
〒041-8611 函館市港町 3-1-1 北海道大学大学院水産科学研究院・機能性物質化学講座
Tel : 000-111-2222 内線 3333, Fax: 333-444-5555 E-mail : hokudai@
- 9) ヤングフェロー賞に応募する (推薦者 : 函館 次郎/北大院水/会員番号 : zzzz)
- 10) 学生奨励賞に応募する (推薦者 : 函館 三郎/北大院水/会員番号 : yyyy)

注1：英数字は半角文字を使用してください。

注2：上付文字，下付文字，イタリック体はHTMLの書式でお書き下さい。

例 上付文字：H₂O → H₂O (_{...}で囲む)

下付文字：¹³C → ¹³C (^{...}で囲む)

イタリック：<I>in situ</I> → *in situ* (<I>...</I>で囲む)

注3：ギリシャ文字・特殊文字（Åなど）は全角文字を使用してください。

※）但し、郵送の場合は注1～3を無視してご希望の文字スタイルでお書き下さい。

講演申込書記入例-2

The diagram shows a rectangular form with a 30mm margin at the top and bottom. The content is organized as follows:

- Title:** 魚油の健康機能に関する研究 (1行あける)
- Author:** (北大院水, 弘前大²) ○北海太郎・青森次郎 (1行あける)
- English Summary:** Fish oil is known.....
英文概要を5行 (50 words以内) 以内で記述 (11pt Times New Roman ラインスペース5pt) (1行あける)
- Section 1:** 1. 緒言
- Section 2:** 2. 実験
- Section 3:** 3. 結果と考察

Additional layout details:

- A box on the left indicates a 7-character x 4-line gap: 7文字 x 4行 空ける
- A box in the middle indicates font size and line count: 文字サイズ 10-12ポイント (30-40字 X 28-35行)
- Horizontal margins of 25mm are shown on the left and right sides.

● 問い合わせ

本年会に関するご質問は下記までお問い合わせ下さい。

連絡先：日本油化学会第53回年会実行委員会事務局 E-mail: nenkai2014@fish.hokudai.ac.jp

北海道大学大学院水産科学研究院 内 〒041-8611 函館市港町3-1-1

実行委員長 宮下和夫 Tel 0138-40-8804

総務 細川 雅史 Tel 0138-40-5530

1st Asian Conference on Oleo Science (ACOS)

お知らせ ならびに 講演募集

第1回アジアオレオサイエンス会議(ACOS) (9月8日~10日)を日本油化学会第53回年会(9月9日~11日)と合同で開催いたします。ACOSでは、オレオサイエンス分野の発展の重要性についての共通認識を、アジア諸国の研究者・企業関係者と共有すると共に、そこで得られる恩恵をアジア諸国と分かち合うことで、関連産業のますますの発展に寄与することを目的としています。また、この会議をきっかけとして、アジアでの日本油化学会の認知度を上げたいとの思いもあります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主催: (公益社団法人) 日本油化学会

会期: 平成26年9月8日(月)~10日(水)

会場: ホテルロイトン札幌 (〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西11-1)

懇親会: 9月10日(水) ホテルロイトン札幌

• 特別セッション

AOCS Asian Session	(Organizer: Dr. Suk Hoo Yoon, KOREA)
Application of Surfactants in Energy and Environmental Engineering	(Organizer: Prof. Seong-Geun Oh, KOREA)
Aquatic Lipids - Sources, Alternatives & Uses	(Organizer: Dr. Bhaskar Narayan, INDIA)
Construction of Fermentation System for Lipid Production	(Organizer: Prof. Tsunehiro Aki, JAPAN)
Conversion of Lipids Using Biocatalysts or Bioconversion and Functionality of Phospholipids	(Organizer: Prof. Yugo Iwasaki, JAPAN)
Development of Bio-based Functional Chemicals from Renewable Resources	(Organizer: Dr. Dai Kitamoto, JAPAN)
Fish oil, Omega 3 Fatty Acids and Their Biological Functions	(Organizer: Prof. Feng-Yao Vincent Tang, TAIWAN)
Functional Lipid-Biocatalysis	(Organizer: Prof. In-Hwan Kim, KOREA)
Lipid Analysis for a New Era	(Organizer: Prof. Naohiro Goto, JAPAN)
Marine Lipids	(Organizer: Dr. T.K. Srinivasa Gopal, INDIA)
Non-conventional Lipid Source	(Organizer: Dr. Kunn Kangvansaichol, THAILAND)
Palm Oil Special Session	(Organizer: Dr. Kalyana Sundram, MALAYSIA)
Self-assembled Nanostructured Materials	(Organizer: Dr. Lok Kumar Shrestha, NEPAL)
Surfactant Self-Assemblies - Fundamentals and Applications	(Organizers: Prof. Boonyarach Kitiyanan, THAILAND; Prof. Hideki Sakai, JAPAN; Prof. Kenji Aramaki, JAPAN; Prof. Pramoch Rangsunvigit, THAILAND; Dr. Rachapudi B. N. Prasad, INDIA)
Utilization of Rice Bran Oil	(Organizer: Assoc. Prof. Dr. Wanna Tungjaroenchai, THAILAND)

• 一般セッション

Surfactant Sciences in the Next Generation
Analytical Techniques & Application Oil
Biodiesel & Biofuel (General)
Detergent & Interface Science
Food & Feed Nutrition
Lipid Biochemistry
Lipid Oxidation & Antioxidants
Nutrition & Biotechnology
Oil, Fat & Lipid Chemistry
Processing Developments in Oil & Fat Technology

● **基調講演:**

Dr. Kalyana Sundram (Deputy Chief Executive Officer & Director, Science and Environment, Malaysian Palm Oil Council)

Title: TBD

Prof. Teruo Miyazawa (Graduate School of Agriculture, Tohoku University)

Title: Impact of Food Lipids in Health Promotion and Nutrition

● **講演申し込み方法**

講演はメール(ACOS2014@fish.hokudai.ac.jp)にてお申し込みください。

講演申し込みと要旨の締め切りは2014年6月15日です。要旨の書式は以下の通りですが、油化学会ホームページからのリンクをご参照下さい。

● **参加申し込み**

参加申し込みは必要事項をご入力の上、下記締切日までにオンライン (https://mice.jtbgmt.com/acos_jocs2014) にてお申し込みください。オンライン事前登録締切は2014年8月8日(金)です。

お支払方法

参加登録については、クレジットカード(ビザカード、マスターカード、ダイナースクラブカード、アメリカエキスプレス、ジェンビー)、または銀行振り込みでのお支払いをお願いいたします。

お申込およびお問い合わせ先

JTBグローバルマーケティングアンドトラベル (CD360966-001)

問合せ受付時間: 10:00~17:30 (除 土日および祝祭日)

〒140-8604 東京都品川区東品川2-3-11 FAX: (03)5495-0685 電話: (03)5796-5445

Email: acos_jocs2014@gmt.jtb.jp

● **参加費・懇親会費**

* ACOSの参加費(ACOSへの登録で年会にも参加できます。)

カテゴリー	事前登録 (8月8日(金) まで)	当日登録 (8月9日(土)以降)
一般	20,000円	25,000円
同伴者	8,000円	10,000円
学生	5,000円	8,000円
懇親会費 (年会と合同開催)	10,000円 (学生のみ3,000円)	12,000円 (学生のみ5,000円)

● **問い合わせ**

本年会に関するご質問は下記までお問い合わせ下さい。

連絡先: 日本油化学会第1回ACOS実行委員会事務局

北海道大学大学院水産科学研究院 内 〒041-8611 函館市港町3-1-1

実行委員長 宮下和夫 Tel 0138-40-8804

総務 細川 雅史 Tel 0138-40-5530

E-mail: ACOS2014@fish.hokudai.ac.jp

ACOS2014 Title and Abstract Submission

CALL FOR PRESENTATION PAPERS

1st Asian Conference on Oleo Science, September 8-9, 2014

Royton Sapporo Hotel, Sapporo, Japan

Title Form

I would like to present:	<input type="checkbox"/> Oral <input type="checkbox"/> Poster <input type="checkbox"/> Oral or Poster
Topic	
Title	
Authors: (underline the presenting author):	
Address:	
Telephone of the presenting author:	
Fax of the presenting author:	
E-mail of the presenting author:	

Deadlines: Title and abstract submission: June 15, 2014 (Complete form and return to Masashi Hosokawa, Organizing Committee, E-mail: ACOS2014@fish.hokudai.ac.jp)

Title (14pt, Centered, Bold)

(empty line)

Authors (underline the presenting author), Institution or Company

City, Country (12 pt, Centered)

(empty line)

Text body (justification: 12 pt, line spacing: 1.5), please use Arial (this typescript). Margins: top 4.0 cm, all other margins: 2.5 cm. The abstract should not exceed one page. Please do not use all-capital letters for headlines and names. Store your text file in Rich Text Format (.rtf) and submit to ACOS2014@fish.hokudai.ac.jp together with Title form.